

第三地区 コミュニティ

令和6年9月号
【令和6年9月20日発行】

発行者：第三地区コミュニティ推進委員会
事務局：〒410-0822 沼津市下香貫楊原750-4
TEL：055-934-8003（第三地区センター内）

発行責任者：行田 斉邦
編集責任者：長倉 正彦



フラダンス



大正琴演奏

この台は第三地区の団体が無料で利用することが出来ます。

また、屋台では第三中学校の生徒十三名のボランティアが、綿菓子・ポップコーン等を担当し、早々に完売となりました。会場のやぐら台(左上の写真)は、今年度沼津市からの助成で第三地区コミュニティが購入し、今回がお披露目でした。

数年間休催した下香貫社協主催の納涼祭が久しぶりに開催され、連日の猛暑にも関わらず大勢の来場者で賑わいました。輪踊りでは子供達が輪に加わって楽しんでいました。

しもかめき納涼祭

八月一〇日(日) 楊原神社公園



綿菓子屋台



輪踊り



恐竜お披露目



飛龍高校 和太鼓演奏



輪踊り(最終)



前回の展示部門会場



【会場】第三地区センター
【開催スケジュール】
◎一日目 十一月九日(土)
・午前一〇時～午後四時
・展示部門のみ
◎二日目 十一月一〇日(日)
・午前一〇時～午後三時
・展示・芸能・物産部門
☆物産部門として屋台や工芸品販売の店も予定されています。

昨年再開した第三地区コミュニティ文化祭が今年も開催が決まりました。地域の皆様、お誘い合わせでご来場ください。

文化祭開催案内



廊下



中会議室



大会議室



玄関前ピロティ



【開催日】六月二三日(日)
【会場】第三地区センター
今回のマーケットは若干来場者が少な目でしたが、ホールインワンゲーム、七夕かざり、綿菓子など新しい催しで賑わいました。

しもかめきマーケット

防災指導員からのごお願い

災害時の避難所には、市が避難所開設時に備えて、色々な物資が蓄えられています。過去の災害避難時に一番困ったのはトイレ問題でした。しかし、いまだに改善されていないのが現実です。

これを踏まえ今年度、第三地区の連合自治会が沼工、三中、香貫小の避難所のトイレ対策を強化し、避難者が困らないように取り組むことになりました。

大地震の発生を想定すると停電、断水、下水道の損傷などでご家庭のトイレも使用できなくなる恐れがあります。

また洪水等でも同様にライフラインが機能しなくなる恐れがあります。

携帯トイレ

人数分 × 1人1日約5回 × 7日分以上

参考：節約の備蓄量例

大便 1人1日1回 (1回ごとに携帯トイレを交換)

小便 1人1日4回 (3回ごとに携帯トイレを交換)

家族4人では

大便使用 1枚×4人×1回 × 7日 = 28枚

小便使用 1枚×4人×4回 × 7日 ÷ 3 = 37枚

合計 65枚必要

【4人家族の場合の最小限備蓄数】

各家庭においても通常の災害備蓄品に加え、簡易携帯トイレ本体と併せ家族数に応じた袋、凝固剤の準備を是非願います。

水や食料はある程度我慢できたとしても、排泄を我慢することは出来ません。

特殊詐欺に遭わない様に

連日、新聞には特殊詐欺に遭い、現金、カードをだまし取られた記事が載っています。

何回も詐欺にはだまされないように注意をしているのに、いまだに騙されてしまう人が無くなりません。

最近が高齢者ばかりではなく、口マンス詐欺のように五〇代の方がSNSを通じて知り合った者に、数回に渡り現金を振り込むような事件も増えています。

【特殊詐欺に遭わない為には】

- ①日ごろ心がけること
 - ・相談する知人等を決めておく
 - ・いつも留守電にしておき、知らない電話番号なら出ない
 - ・多額の現金を手元に置かない
- ②電話に出てしまった時
 - ・お金やカードについての話であれば、必ず一度電話を切る
 - ・身内からの電話ならば、本人に電話して確認する
 - ・相手からの指示で行動する前に、上記の知人、家族、交番等に相談する

最後に、騙されて取られてしまった大事なお金は戻ってきません。

必ずお守りください

SPRAY スプレー缶 (エアゾール缶) GAS カセットボンベは

必ず中身を
使い切りましょう!!

火災事故が多発しています!

中身の残ったスプレー缶、カセットボンベがごみに出されごみ収集車両や、ごみ処理施設で、火災が発生しています。

充電式電池内蔵 小型家電の例

充電式工具
ハンディ扇風機
携帯ゲーム機
ノートパソコン
電動歯ブラシ
コードレス掃除機
電動カミソリ
スマートフォン
携帯電話
電子タバコ
加熱式タバコ
モバイルバッテリー
カメラ・ビデオ
ゲームコントローラー
電動アシスト自転車

ゴミ分別徹底のごお願い

沼津市では五月に清掃プラントリサイクル処理施設で爆発が起り、市職員が負傷し建物の窓ガラスが破損する事故が発生しました。原因はプラスチック類に充電式電池やスプレー缶のガスボンベが混入していたのではないかと推測されています。

四月から充電式電池およびそれを内蔵した小型家電も、資源ゴミとしての回収対象になりましたので、資源回収の日に「電池回収用の黄色いコンテナ」に入れるか、入らないものはその近くに置いてください。

決して充電式電池を他のゴミに混ぜない様にしてください。

また内蔵された充電式電池が取り出し出来ない小型家電類(上図)を、埋立てゴミの日に出さない様にお願いします。

ゴミを出す時には、分別意識をもって分別し清掃作業員の安全、清掃プラント施設の安全稼働にご協力ください。

《編集後記》

八月八日に発生した宮崎県沖地震に伴い、南海トラフ地震臨時情報が発表されました。この臨時情報の意味や対応については十分な理解が進んでおらず、一部で過剰な反応が見られました。

次号ではこの情報について詳しく説明する予定です。

広報部 長倉正彦